

# ハンドボール No. 17

Japan  
Handball  
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会
- 地区大会

- 成年男子
- 成年女子
- 少年男子
- 少年女子

試合番号	f
------	---

年月日	2018 年 9 月 13 日 (木)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

## 公 式 記 録 用 紙

A 神奈川 県										愛 媛 県										B
福井 県		永平寺町				永平寺緑の村ふれあいセンター						1 回 戦								
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B						
7mT得点/総数	A 1/1		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 2/2		7mT得点/総数									
	1	2	後	3		1	2	3		2										
	16	14	19	18		26	02													

No.	神奈川 県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	愛 媛 県	G	W	2'	2"	D	DR
1	平野 来夏							1	宇都宮 萌						
2	守屋 葵	4						2	木村 萌雅	1					
3	名和 ほか	1	1					3	宇治村 唯	8					
4	毛利 桃子	1						4	内藤 ひな	5	1				
5	岡田 滯奈	1		1				5	佐伯 朋奈						
6	木村 玲亜	4						6	大見 菜						
7	菊地 柚葉	1						7	加島 那津	1		1			
8	篠 愛里	1						8	大澤 明日香	6					
9	石野 榛菜							9	曾我部 道代	3					
10	山田 和津実	2						10	戸山 陽向	1					
11	入内嶋 秀香	5						11	樋口 怜於奈						
12	小川 彩							12	大西 佑奈						
役員A	松永 康宏							役員A	扇山 貴司						
役員B	長村 昇							役員B	瀬良 耕二						
役員C	松久 雄広							役員C	小澤 優樹						
役員D	上野 葉月							役員D	井門 碧南						

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	貝沼 圭吾	須原 幸一	
TD	濱野 大助	古橋 幹夫	
JHAオフィシャル			

得点(G), 警告(W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール No. 18

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9/ 13(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	f
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
神奈川			愛媛		
得点合計	小計		小計	得点合計	
20	8	前半	12	25	
	12	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

関東ブロック代表の神奈川県と四国ブロック代表の愛媛県の少年女子1回戦は、愛媛③宇治村のシュートで幕を開けた。愛媛県はロングシュートで連続得点するも、神奈川は④毛利、⑥木村のサイドシュートで反撃する。前半8分、愛媛県は③宇治村のロングシュートで得点すると、すかさず神奈川⑩入内嶋のステップシュートで応戦する。前半10分に神奈川県は0:6DFから1:5DFに変更し愛媛県のOFに対抗する。前半16分、8対4と愛媛県がリードしたところで神奈川県はタイムアウトをとる。愛媛県はゲームの主導権を渡すまいと、堅いDFから得点を重ね前半20分で11対4とリードを広げる。前半24分、神奈川県は⑩山田のカットインで得点するも、すぐさま愛媛県も得点しなかなか点差が縮まらない。終盤、神奈川県は速攻による3連続得点で巻き返し12対8と愛媛県がリードして前半を終了した。

後半に入って神奈川県⑧篠の速攻や②守屋のカットインで点差を縮める。愛媛県も④内藤の連続得点などで一進一退の状態が続く。後半8分に愛媛県⑦加島が退場し神奈川県②守屋がロングシュートを決め1点差となる。後半13分神奈川県⑤岡田が退場し愛媛がペナルティを決め点差が3点差になり、その後両者堅い守りをしていたが後半17分愛媛県⑧大澤の速攻などで徐々に点差を引き離す。一方、神奈川県も0:6DFから1:2:3DFに変更し⑥木村の連続得点で差をつめる。後半25分、愛媛県は⑨曾我部のポストシュートで対抗。神奈川県も⑩入内嶋のカットインで得点するもその後は愛媛県の堅い守りに得点できず25対20で愛媛県が2回戦進出を決めた。

記載者氏名	中山 雅紀
送信日時	9月13日(木)
送信者署名	